

# 第189回通常国会の大平喜信議員の論戦

2015/10/6作成・大平室

月日	会議名	内容
3月4日	予算委員会	松江市での地方公聴会(地方創生)意見聴取・質問＝①島根県は35人学級を国制度に上乗せして実施しているが効果は、②島根原発問題で避難計画など国への要望は、③観光業で広がった賑わいを定住や人口増にどうつなげる方策は、④食糧、エネルギー問題、連携中核都市問題への見解を
3月5日	予算委員会	一般質問＝①原爆症認定基準の抜本見直し、②「黒い雨」地域指定の拡大、③核兵器廃絶。
3月20日	災害対策特別委員会	一般質問＝広島市北部の豪雨土砂災害支援(①住宅開発の野放しや砂防堰堤建設の遅れの責任、②仮住まい支援の期間延長、③借り上げ仮設住宅への柔軟な対応、④半壊以下への災害救助法の適用拡大、⑤砂防堰堤建設に伴う用地買収の査定問題、⑥生活再建支援法の支援金引き上げと対象拡大)。
3月27日	文部科学委員会	一般質問＝①公立高校の奨学金給付金、私立高校の就学支援金制度の申請手続きの改善、②授業料無料化(所得制限の撤廃)。
4月24日	文部科学委員会	オリ・パラ特別措置法・質問＝①「アジェンダ2020」を2020年東京オリンピックに生かし、運営経費を削減、②5年以上前からオリンピック担当大臣を置くことに反対。
		オリ・パラ特別措置法案・討論＝オリ・パラ特措法に反対。
5月7日	憲法審査会	発言＝憲法9条を何としても守り抜かねばならない。9条を含め改憲の必要はない。
5月13日	文部科学委員会	一般質問＝私立大学の経常費補助の拡充、機械的な経営判断の押しつけ反対。
5月15日	文部科学委員会	独立行政法人大学評価・学位授与機構法の一部改正法案・質問＝①運営交付金と競争的資金の見直しの中止、3類型のミッション選択、再編・統合やめよ。
		独立行政法人大学評価・学位授与機構法の一部改正法案・討論＝大学評価・学位授与機構と国立大学財務・経営センターのそれぞれの業務を抜本的に見直さないまま統合し、本来必要な業務縮小につながる法案に反対。
5月22日	文部科学委員会	学校教育法等の一部改正法案・質問＝小中一貫校の成果だとする「中一ギャップ解消」の欺瞞性を告発。小中一貫教育の制度化は、統廃合と教員減らし、教育予算削減が狙い。
5月29日	文部科学委員会	学校教育法等の一部改正法案・討論＝制度化される義務教育学校、小中一貫校と普通校との比較研究が国によって行われず、教育効果、問題点が検証されていない。小・中学校の統廃合に拍車をかけるので反対。
6月2日	政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会	公職選挙法の一部改正法案(18歳選挙権)・討論＝改憲勢力が改憲への道筋に位置付けるものではあるが、18歳選挙権は議会制民主主義の前進につながり、法案に賛成。
6月4日	憲法審査会	参考人の意見聴取・質問＝①憲法解釈を変更した昨年7月の「閣議決定」は立憲主義の破壊ではないか、②安保法制・集団的自衛権行使は、憲法9条に反しているのではないかと、③安保法制は、日米安保条約の取り決めからも逸脱するものではないかと。
6月5日	文部科学委員会	国立研究開発法人放射線医学総合研究所法の一部改正法案・討論＝①あくまで高速増殖炉「もんじゅ」を維持しようとするもの、②放医研の性格を放射線医療から量子科学技術の研究開発に変えるものであり法案に反対。
6月11日	災害対策特別委員会	活動火山対策特別措置法の一部改正法案・質問＝財政支援を含めた活動火山対策(①シェルターの整備、②観測体制の強化、大学での研究への支援、③桜島の降灰被害補助基準の緩和・見直し、④研究者の確保)
6月15日	憲法審査会	高知市での地方公聴会・意見聴取、質問＝①国民は改憲を求めているかどうか、②現在の日本社会、国民生活のなかで憲法が守られているのか。
9月2日	文部科学委員会	一般質問＝①学校施設整備への国助成の拡充、②全国学力テストの弊害が顕著であり、悉皆調査はやめるべき。